

## 誕生日会

ラッシュの本社・東京オフィスでは、毎月、誕生日のメンバーをお祝いしています♪  
4月～5月は誕生日ラッシュだったので、盛大にお祝いしました！

画像は名古屋本社の近くにある

チョコレート専門店「ショコラトリータカス」のケーキです。  
東京オフィスとも画面でつないで、  
なかなか会えない距離で離れていても  
一緒にお祝いすることで社内交流を深めています！



新川オフィスは一緒にお祝いすることが難しいため、  
倉田が社員一人ひとりにお祝いの手紙を書き、  
自宅に郵送しています。

June 06

Rush International  
NEWS LETTER

## Message from President

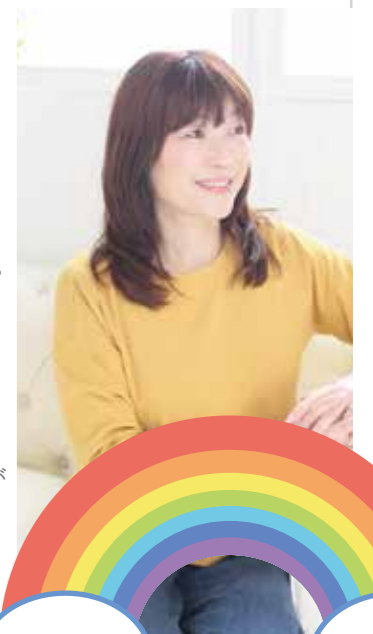
今回は、仕事を行う上で、部下や後輩に対して管理者が困ることについてお話しします。  
このお題については、私は100くらい話すネタがあります(笑)が、  
その中でも「困るランキング」の上位に入るだろう、と思うことが「本人がやれます!ということ」と  
「実際にやれること」に乖離があるケースです。

これは、やる気と責任感がある部下のケースが多いと思いますが、  
正直、土壇場になって「やっぱりできませんでした」とか「無理して体調を崩しました」と言われて、  
結果的にその仕事を完遂してもらえない、最悪の場合、お客様に迷惑をかけてしまう、という状況が  
会社にも周りにも最も迷惑な話である、という意識の欠如から起こることです。  
本人に悪気はないのですが、過信は最も困ります。

頑張りたい、という気持ちは大事だし有難いし受け止めますが、  
人間なので能力の限界、キャパの限界はどうしてもあります。まして、どこまで頑張れるのか、というのは  
本人にしかわからないことです。  
その頑張りがAさんにとっては普通のことで、Bさんにとっては病気になる寸前、ということもあります。  
本人が身の丈をわかっていないのは、上司としては、ものすごく迷惑な事なのです。

かといって、ちょっと難しいかも、ということを全部「自信ありません」「できません」というのは、  
上記と同じくらいに上司にとっては「悪」なことです。つまり「背伸びして、多少は無理をして頑張る」と  
「頑張りすぎて体調を崩す」という境界線の判断が、  
自分で正しくできないことが部下の側としては一番ダメなことです。

シチュエーションは違いますが、身の丈を知ることの大事さは、  
だんだんと年齢を重ねると自分自身でも認識せざるを得なくなります。  
気力だけは今でも40歳くらいのつもりですが、  
身体は正直で50歳を過ぎてからは、今までとは違うな、ということを実感します。  
そんなおじいちゃん、おばあちゃんの話だよ、と思っていましたが、  
階段の昇降時には手すりの近くを歩いていざという時に備えたり、  
ゴルフをしたらマッサージに行ったり、端折ってあれもこれも一度にやらず、  
着実に1つずつやるなどなど・・・失敗するかもしれないから、  
そうならないよう気を付けよう、と思って身の丈にあった生活や仕事をするのが  
本当に大事ですね。  
もちろん、若い人は積極的にチャレンジしていただきたいです。



vol.03

## Rushgram



@kasai



先日、上野にある #東京文化会館 にて、  
#東京バレエ団 による『#ロミオとジュリエット』を  
観賞しました。  
主人公ジュリエット役（足立真里亜さん）の  
可憐な仕草と技術に見惚れてしまい、  
ジュリエットに感情移入。物語を知っているのに、  
クライマックスではうるっときてしまいました。  
東京文化会館の劇場の雰囲気に非日常を感じた  
素敵な1日になりました。  
コロナでの規制が落ち着いてきて、  
様々な公演が増えてくると思うので、  
今年は何となく出かけて行きたいと思います！

## Editor's Memo

6月といえば梅雨・・・  
気圧や温度、湿度の変化によって  
体調不良が起こりやすくなるんだとか。  
症状が緩和されるマッサージがあると耳にしました。  
なんと、耳をつまんでくるくる回すだけ。  
これなら仕事の合間にもできるかもしれませんね！

## 会社情報



<https://www.rush-i.com/>

【本社】 〒460-0002  
名古屋市中区丸の内3-6-27 EBSビル2F  
TEL:052-950-6003 FAX:052-950-6004

【東京】 〒141-0022  
東京都品川区東五反田1-21-9 ウィスタリア東五反田ビル10F  
TEL:03-6811-5830 FAX:03-6811-5840

※重要 ニュースレターに関するお問い合わせ・ご意見・ご要望は  
<[info@rush-i.com](mailto:info@rush-i.com)>までお願いします。  
お届け先の変更や、ニュースレター送付不要の際も  
お知らせいただければ幸いです。



## Rushメンバーアンケート 学生時代に得意・好きだった科目は？



倉田 @kurata\_rush  
全部（笑）

昔からオールマイティなタイプなので、得意科目も苦手科目も特にありません。給食と放課と部活が好きで、家庭科の裁縫は嫌いだったな〜。



梅村 @umemura\_rush  
美術

絵を描くのは得意な方だったと思います。正解はないですが、それに向き合っ自分なりの答えを表現するのが楽しいタイプで、堀田さんと真逆だ笑



笠井 @kasai\_rush  
国語

国語の文章問題得意でした。問題文で知らない知識が入ってくることもありますし、読んでるのが楽しかったです。



坂本 @sakamoto\_rush  
図工・美術

絵の具で絵を書いたり、粘土や彫刻刀を使って作品を作ることが好きでした。今も趣味で絵を書くので活かされているな〜と思います。



藤川 @fujikawa\_rush  
美術・音楽

義務教育の中で、自分が表現できる美術や音楽が好きでした。それ以外の科目も嫌いではありませんでした。（体育は除きます！）



田中 @tanaka\_rush  
国語

国語が得意でした。小説を読み解いていくのが楽しかったです。模試で出た小説問題の続きが気になりすぎて買いに行ったこともあります（笑）。



奥村 @okumura\_rush  
世界史

高校時代は世界史の教科が好きでした。歴史に興味があったので面白かったです。今はほとんど覚えてないですが（笑）



堀田 @hotta\_rush  
数学

答えが必ずあって、どうやってその答えになるのかを考えるのが好きで、何種類も解き方があるけど、答えは1つで面白かったです。



加納 @kanou\_rush  
日本史

社会は日本史専攻だったので、受験期にたくさん暗記しました。受験用の教科書も、日本史は面白いものも多くて、楽しく覚えられました。



伊藤 @itou\_rush  
音楽

3歳から高校を卒業するまでピアノを習っていたこともあり、音楽鑑賞、歌うこと、楽器を演奏すること、などなど全部好きでした。



佐藤 @satou\_rush  
総合

テーマを決めて、調べて、壁新聞にまとめる、という一連の課題が好きでした！自分の考えが模造紙に広がっていくと、ワクワクしました。



中島 @nakashima\_rush  
英語

短大の時にLAへホームステイに行きましたがすぐにホームシックになり、大半を現地の伯母さんと過ごし何の勉強にもなりませんでした。



成瀬 @naruse\_rush  
家庭科

その中でも、調理実習が一番好きでした。年に一回できればいい授業だったので、他の授業に比べると特別感があり、調理実習がある年は当たり年でした。

## 理念について

なりゆきで仕事をせず、  
自分に与えられた環境でベストを尽くす

仕事への取り組みの方針の一つです。

『なりゆき』とは自らの意志を強く持たずに、物事の動きや結果に身を委ねることを言います。「前がこうだったから」「〇〇さんがこう言っていたから」等と、自分の考えを持たず、そのまま機械的に作業をしては、良い仕事はできません。お客様が求めていることに対して満足いただける仕事をするためには下記のようなことが重要になります。

- どんなお客様なのか、お客様の特性をしっかりと理解する。
- 仕事の目的は何かを考え、わからなければ目的を確認する。
- 自分の与えられた役割は何かをきちんと理解し行動する。

また、厳しい状況の時こそ、逃げることを考えたり、言い訳をするのではなく、どうすればベストを尽くせるかを徹底して考えること、諦めないことが大切です。

自分の役割に責任を持って行動することができれば、自然と自分が今できるベストは何なのかが見えてくると思います。



今月のご相談



## SNS運用代行 撮影・画像加工

ラッシュのサービスのひとつにSNS運用代行があります。

お客様によっては、プロのカメラマンや弊社の社員が直接お客さまのところに伺い、撮影を行うこともあります。

企業キャラクターのぬいぐるみやプロップスを使い、ユーザーが親近感を持ってもらえるような画像に仕上げたり、商品を実際に使っている様子を撮ったりしています。さらに、画像加工をさせていただくこともあります。

実際に目にするユーザーが「買いたくなる」「使用したくなる」ように、撮影のアングルを考えたり、画像加工の時に使用するフォントを工夫したりしています。

ラッシュでは、お客様やその先のエンドユーザーの視点に立ってご提案しサポートすることが大切だと考えています。

SNSの画像でお困りがございましたら、是非お気軽にお問合せください。